

教育目標

ひのっ子が世界へ
のびようともを
くろう夢を
こえよう自分を

紙面から

被災地プロジェクト、夏季教員研修、コラム…… 1
ひのっ子ががんばってます、わかば教室
市民文化祭日程表、他…………… 2・3
スポレク、青少年を対象とした作家による講演会、他・ 4

被災地に学ぶ 生きる力 プロジェクト

今年度も、「被災地に学ぶ生きる力プロジェクト」メンバーとして日野市の中学生16名が、7月31日から8月2日までの3日間、宮城県気仙沼市を訪れました。

初日は、被災した語り部さんの話を伺いながら、気仙沼市の向陽高校跡を見学し、また、街並みからどのように復興しているかを目の当たりにしました。

2日目の気仙沼中学校との交流では、はじめに心ほぐしとして自己紹介等をゲーム形式で行い、お互いの名前を覚えていきました。緊張していた顔も一気にほぐれ、距離が縮まりました。



そして、それぞれの学校の特色ある生徒会活動について紹介し合い、情報を共有しました。その後、災害に備え、自分たちでできること、協同してでき

ることは何かを話し合いました。気仙沼中学校の生徒たちが被災にあつたときの様子を聞きながら、一人一人が今までの体験や学びを生かし、それぞれの郷土の未来について、考えを深め合いました。その過程で、あるキーワードが出てきました。

それが『つながり』です。自分たちが主体となり、学校から生徒会活動を通して、地域とつながり合う。

『つながり』を大切にすることで、人との交流が生まれ、新たな災害への備えができるのではないかと話し合いました。

3日目は、ボランティア活動を行いました。津波が押し寄せてきた土地に行き、瓦礫清掃を行いました。そ

同じ中学生が違う土地で何を思い、これからの未来について考えていることを知り、『生きる力』を育む良い機会となりました。



(学校課)



の後、杉の下の慰霊碑で献花を捧げました。これまでの3日間で感じたことを心に留めながら、東日本大震災が起きた当時の様子に思いを馳せました。



日野市に戻ってきてからの事後学習では、3日間の学びをプレゼンテーションにまとめました。各学校で報告し、来年1月14日に行われる『プレゼンテーション大会』でも発表します。

夏季教員研修全体研修会

7月22日(金)に、市民会館大ホールにて、毎年恒例の幼・小・中学校の教員が一堂に会して夏季教員研修全体研修会を開催しました。

取組を進めていくか、そして、保護者と協力し、子供の成長に必要な教育活動とは何か、演習を交えながらのご講演となりました。特に、子供たちが感じているストレスに焦点を当て、子供たちの「目に見えないサイン」にどう気付く、対応していくかについて、事例を挙げて説明していただきました。



今年度の研修会は、冒頭に大坪市長から、本年2月に策定された「学びと育ちの日野ビジョン(日野市総合教育大綱)」策定への思いを話していただきました。

特に『虐待』『いじめ』『貧困』から『子どもの育ちを守り支えます』については、児童虐待や、いじめ問題に対応し、子供たちを守るために、学校を核として子供の育成に関わる諸機関が協力し、一体となって子供たちを包み込み、守り、支えていくことの大切さについてお話をいただきました。

大坪市長の話の後には、神戸外語大学教授である嶋崎政男先生に、「自分も他人も大切にすることをはぐくむ保護者と共々」をテーマにご講演いただきました。

現代の子供たちを取り巻く様々な課題を取り上げながら、どのようにして「子供の命を守る」



研修後の感想では、『学びと育ちの日野ビジョンを学校からも地域へ発信していくべき』

日野市全体で子どもを育てていきたい。「9月以降の学校での指導に生かしたい。」「子供の心を受けとめる

ことを意識していきたい。」等、2学期からの実践に生かしたいという内容が多くあり、有意義な研修会となりました。

(学校課)

Column

人が苦しんでいる時にこそ

日野市公立中学校長会 会長
日野市立七生中学校長
須藤 昭人



私が小学校のころ血液型検査が行われ、自分がRhマイナス型であることがわかりました。その時、まわりの友達がか月ほど、だれも話をしてくれないという、さびしい経験をしました。仲間外れにあつたのです。

それから50年近くたち、日本は科学技術も発達し、経済的にも豊かな国になりました。さて、自分たちのまわりをみて、どうでしょうか。つらそうだなあ、苦しうだなあ、手助けが必要だなあと感じる人がいたときこそ、こちらから声をかけて、仲間になれる勇気をもつたひのっ子であってほしい、と思っています。

私も一か月後でしたが友達に声をかけられて、もとの生活にもどりました。

ひのっ子 がんばってます

（学校課）

豊田小学校

大健闘のわんぱく相撲大会

5月22日に第4回「わんぱく相撲大会」が若宮神社で行われました。本校からは、約100名の児童が参加しました。参加者300名近くの中、男女合わせて、横綱（優勝）7名、大関（準優勝）6名、関脇（第3位）3名と大健闘しました。この大会を通して、日本の伝統文化に触れるとともに、礼儀や礼節の大切さも学びました。



日野第八小学校

日野ドリームズ都知事杯準優勝

日野市軟式野球連盟に所属している各チームの女の子たちで結成された「日野ドリームズ」が、「東京都知事杯第5回東京都女子学童軟式野球大会」で見事準優勝をおさめ、全国大会に出場しました。

六小からは4年生の荒井一咲さん、6年生の萩原咲希さんがチームに入っています。萩原咲希さんは、試合後「チームのスローガンである、あきらめない・楽しむ・負けないを

頭に入れ、自分たちのプレーをすることができました。」と感想を述べ、チームのみんなと全力を発揮できたことを喜び合っていました。



日野第八小学校

平和の句が東京新聞に掲載



八小のちびな学級には、1年生から6年生まで13名が在籍しています。ちびな学級では、毎日朝の会で句を書いていきます。昨年度末に1年間のまとめとして、平和をテーマにした句を書

きました。ちびな学級5年生の小川誠くんが書いた句「へいわとは へいわのくにには わからぬい」が、6月21日付の東京新聞に掲載されました。全校朝会で校長先生から表彰されました。

日野第七小学校

ボランティア精神の涵養

七小では心を磨く活動を行っています。その一つに、今年の夏季プールより始まった6年生によるプールボランティアがあります。プールのボランティアの事は、低学年の水泳指導のお手伝いをする事です。今年には11名の6年生が参加しました。低学年の手を引いてあげたり、「がんばったね」「良くできたね」などの声掛けを行ったりしました。この活動に参加することで、低学年から感謝され、6年生自身の自主性を伸ばすことができました。と思っています。



「低学年へ手をさしのべる 6年生プールボランティア」

南平小学校

伊藤園お〜いお茶新俳句大賞

入賞！ 久保田 陸太くん 佳作特別賞に！

本校は、東京都教育委員会から平成27年、28年言語能力向上拠点校の指定を受けています。児童の言葉に対する感覚を豊かにするために、学校の授業や夏季休業中の宿題等を利用して、俳句や短歌の鑑賞や作成に力を入れています。昨年度、「伊藤

園お〜いお茶新俳句大賞」に学校から多数の作品を応募したところ、5名の作品が入賞し、中でも本校6年生（応募当時5年生）の久保田 陸太くんの作品が佳作特別賞に選ばれました。受賞した久保田くんの俳句は以下の作品です。

かがみもち 反射をしない 鏡だな

受賞した久保田くんの作品は、お〜いお茶のグリーンのパッケージに今年9月から来年の3月頃まで掲載される予定になっています。



七生緑小学校

合唱団

第83回NHK全国学校音楽コンクール

全国コンクールに4年連続・通算6回出場決定！

昨年度までに3年連続で全国コンクール金賞受賞を果たした七生緑小学校合唱団は、8月2日の東京都コンクール予選、8月10日の東京都コンクール本選で金賞を受賞し、9月3日の関東甲信越ブロックコンクールに臨みました。

関東甲信越各都県から代表16校が出場する中、10番目に出場した七生緑小合唱団は、課題曲『ぼくらのエコー』、自由曲『未確認飛行物体』を美しいハーモニーで情感豊かに歌い上げ、金賞受賞3校に選ばれました。

今後は、皆様の応援をいただきながら10月9日にNHKホールで開催される全国コンクールに出場し、代表11校で日本一を目指します。

当日の様子は、NHK Eテレで午後2時から生中継されます。皆様の応援をよろしくお願ひいたします。

日野市適応指導教室 『わかば教室』



日野市適応指導教室「わかば教室」は、市内公立小中学校に在籍し、登校しづりや不登校状況にある児童・生徒が通室しながら学校復帰や社会的自立を目指す教室です。

教室は日野市立教育センターの3階にあり、現在小学生12名、中学生33名、計45名の児童・生徒が在室しています。

支援や指導はわかば教室担当の所員2名（eラーニング担当含む）、指導員4名、カウンセラー2名、が行っています。

また、学生ボランティア（明星大・その他の大学生）10名が児童・生徒のよき相談相手、よき学び相手、よき触れ合い相手として活動しています。

教室では通室生の学習進度に応じた学習を進めながら、SS T（ソーシャル・スキル・トレーニング）：社会生活技能訓練や栽培・遠足等の体験的活動を取り入れ、自立への成長と基礎学力の定着を目指した支援を行っています。また、個別の学習支援の一環として、eラーニングを週2回実施し、通室生が、それぞれの習熟に応じた個別学習を行っています。



調理実習

そして、教育相談の一環として、カウンセラー（毎日常駐）が通室生と定期的な面談を実施しています。場合によっては、

通室生の保護者との面談も行っています。

また、市内小・中学校及び関係機関と情報交換を行い、支援に役立てています。

中学3年生には、高校進学を目指した進路支援を、在籍校の補助的活動として行っています。昨年度の中学3年生には、進路情報の提供、作文の書き方・面接練習・書類の書き方等の支援をしました。

夏季休業中は、通室生のために補習（自学・自習）の時間として前半と後半に教室を開放しています。また、通室日を8月の初旬と下旬に一日ずつ設けています。



携帯出前講座

わかば教室への通室は、各在籍校、教育委員会、発達・教育支援センター（エール）等各公的機関からの紹介が主です。

初めは、見学・相談からスタートし、体験通室、正式入室（通室）という形になります。

入室のための書類は、体験通室を経て「わかば教室」から受け取り提出することになります。登校しづりや不登校の状況にある児童・生徒の保護者の皆様は、まず、見学・相談を考えて欲しいと思います。

見学・相談は次の電話番号に午前9時〜午後4時の間にお願ひします。わかば教室直通です。（☎592-0863）



合唱部
日野第二中学校



水泳部
日野第一中学校

8月22日(水)に辰巳水泳競技場で行われた第68回東京都中学校選手権水泳競技大会で、女子400mフリーリレーが第3位に入賞し、全国大会出場への標準記録を突破しました。

日野第一中学校

- 女子バスケットボール部
都大会出場
北原 美里
- 剣道
都大会出場
- 陸上部
都大会(総体・通信)出場
佐々木 彩花(共通200m, 3年100m)(共通400mR)
宮下 音羽(共通走幅跳)(共通400mR)
酒井 綾(共通砲丸投)



女子バスケットボール部

第67回多摩地区中学校野球大会 第3位 後藤杯受賞

日野第四中学校

NHK全国音楽コンクール東京都予選において金賞を受賞。8月9日(火)に行われた東京都本選に出場しました。部員数15名と最も少ない人数でしたが、会場で響き渡る堂々とした合唱を歌い上げ、見事銀賞を受賞。強豪校がひしめく東京都の中でベスト4を獲得しました。

市民文化祭開催のお知らせ
54回目を迎える日野市民文化祭は9月3日(土)~11月23日(祝)までの82日間市内の公共施設などを使って開催されます。開催内容、日時は別表のとおりです。是非見に来てください。
平成28年度 第54回日野市民文化祭 日程表
Table with 4 columns: 内容, 日程, 時間, 会場

- 男子テニス部
都大会出場
ダブルス 本間 椋
佐藤 樹
- 卓球部
都大会出場
シングルス 岡 春菜

- 水泳部
第40回関東中学校水泳競技大会出場
鬼木 成直(共通砲丸投)
篠田 雅央(1年1500m)
- 男子テニス部
都大会出場
ダブルス 本間 椋
佐藤 樹

吹奏楽部は、東京都中学校吹奏楽コンクールA組で、見事に3年連続の金賞に輝きました。サッカークラブ、女子ソフトボール部、テニス部女子団体、卓球部、

三沢中学校
3年生 松浦 麻理亜さんは、水泳の全国大会で50m・100m自由形に出場し、100m自由形では、7位入賞、そして国体には東京都代表選手として出場します。



大坂上中学校
ソフトテニス部(女子)
都大会出場
陸上部(男子)
800m・1500m 都大会出場
川名皓詠 くん

郷土資料館
特別展
日野市百草 消えた大寺院の謎にせまってみませんか
「今、よみがえる真慈悲寺」
幻の大寺院を追い求めて
開催
日野市百草の地、今からおよそ800年前に、真慈悲寺という大きな寺院がありました。現在の百草園あたりの見晴らしのよい山の上に立派な瓦をのせた大きな建物があったと考えられています。
「真慈悲寺」の文字が刻まれています。また、百草園からは、大量の中世瓦が発掘され、周辺の山からは経筒も発見されています。発掘調査ではこの時代の建物や墓が発見されました。11世紀、13世紀の大寺院「真慈悲寺」を、様々な記録や発掘の成果などから明らかにします。
今回の特別展は、普段見ることができない国の重要文化財阿彌陀如来坐像を間近にみる絶好の機会です(※9月21日より公開)。
開催 9月17日(土)~11月20日(日)
会場 新選組のふるさと歴史館
※入館料大人200円、小中学生50円
開館時間 午前9時30分~午後5時(入館は午後4時40分まで)
休館 毎週月曜日(但し9月19日、10月10日は開館、9月20日、10月11日は休館)
郷土資料館(☎592・0981)

文化スポーツ課
10月10日の体育の日は
第26回スポレクへ
来て遊ぼう!

日時 10月10日(祝)午前9時30分
から

場所 市民の森陸上競技場※雨天
の場合は一部プログラムを変更
し市民の森ふれあいホールで実
施

▼小椋久美子さんによるパドミ
ントン教室、平野早矢香さん
による卓球教室を開催
※申込・実施時間等詳細は9月
15日号広報を確認下さい。



平野早矢香さん

小椋久美子さん

図書館
「見たい!聞きたい!
作家の素顔」
初野晴さん講演会
を開催します

図書館では、中学生が本に親
しむきっかけとなるよう、作家
をお迎えして作品や作品の誕生
秘話、本の世界や読書の楽しさ
などについてお話していただく
講演会を行います。

日時 11月5日(土)午後2時から
(開場1時30分)

会場 七生公会堂

講師 初野晴さん 1973年静
岡県生まれ。2002年『水の
時計』で第22回横溝正史ミステ
リ大賞を受賞し、作家デビュー。

▼増田明美
さんによる
陸上教室を
開催(当日
現地受付)



●新体力テスト
●ターゲットバードゴルフ
●ハンドロウル
●グラウンド・ゴルフ
●チャレンジPK
●綱引き
●パン食い競争
●宝探し(幼児向け)
●50mタイムトライアル
●スプリンレース
●ジャンボシャボン玉を作ろう
●レク広場
●スポーツかるた
●おもしろ10種目
●親子でパラバールン
●けん玉教室
●スケートボード体験
●東京ヴェルディ1969
サッカークリニック

増田明美さん

フアンタジーとミステリを融合
した独特の世界観の小説で注目
を浴びています。『退出ゲーム』
から始まる「ハルチカ」シリー
ズはアニメ化され、来年春には

アニメ化
写真映画化
ハルチカ
退出ゲーム
初野晴

●日野自動車ラグビー部レッド
ドルフィンズ
その他スポレクの種目・実施
時間等は、10月1日号広報、9
月中に配布予定のチラシで確認
ください。

日時 11月26日(土)午前9時から
会場 市民陸上競技場
種目 5人制ラグビー
対象 小学生、幼稚園児
その他 申込、詳細等は10月15日
号広報でお知らせします。
問 日野市体育協会事務局 (☎ 582
・5770)

日時 11月23日(祝)
①ボールで遊ぼう
午前9時〜午後0時
②キッズチャレンジ
午後0時30分〜午後5時

◆中学生が企画をしています…
中学生と作家の交流事業として
市内の23名の中学生が集まって
企画しています。講演会でも司
会進行などを担当し、読書の楽
しさを発信してくれます。

会場 南平体育館※キッズチャレ
ンジ一部南平小学校体育館
内容 小学生を対象に日本トップ
リーグ機構所属のトップアスリ
ートがボールを使う運動の楽し
さや技術を指導します。
①親子で様々なボールを使った
「遊び」の中で、手足を使った
動きを通じて楽しく運動能力ア
ップを図ります。
②体験型クリニック。ミニバス、
室内ホッケー、バレーボール、
ハンドボールなどのボール競技
を順番にチャレンジしてボール
ゲームを楽しく体験!一流選手
のテクニクも学べます。

日時 10月8日(土)午前8時30分
から
※予備日10月23日(日)
会場 市民陸上競技場
種目 小学生(5年・6年の男子・
女子)100m、800m、4×100m
リレー、走幅跳、ソフトボ
ール投げ
●中学生100m、800m(女子のみ)、
1500m(男子のみ)、4
×100mリレー、走高跳、走
幅跳、砲丸投
●高校・一般100mなど
対象 資格 小学5年生以上の市内
在住・在勤・在学者
費用 小学生(200円)、中学生(300
円)、高校生・一般・壮年(500
円) ※詳細は要項参照
申込期間 9月8日(木)〜16日(金)
詳細は実施要項参照
問 日野市体育協会事務局 (☎ 582
・5770)

日時 12月3日(土)午前8時から受
付
会場 浅川スポーツ公園グラウン
ド・浅川河川敷
種目 小学生男女(5年・6年)
2km、中学生女子2km、中
学生男子3km、壮年男女5k
m、一般女子5km、一般男子
10km
対象 資格 小学5年生以上の市内
在住・在勤・在学者
費用 小学生(200円)、中学生(300
円)、一般・壮年(500円) ※詳
細は実施要項参照
申込詳細は実施要項参照
問 日野市体育協会事務局 (☎ 582
・5770)

◆初野晴さんの本を読もう…中
学校の図書室で初野晴さんの本
を貸し出しています。講演会を
企画している中学生が本を紹介
するPOPを作ってくれました
もちろん図書館でも借りられま
す。ぜひ、初野晴さんの本を読
んで、ご参加ください。

◆赤レンガプロジェクト企画
LaMiaーズによる
ピン笛ライブ

日時 10月16日(日)午後1時30分
開演
午後2時開演
会場 ひの煉瓦ホール(日野市民
会館)小ホール
電話予約 文化スポーツ課赤レン
ガ担当 (☎ 585・1111)
定員 200名
入場料 1500円(ワンドリン
ク付)
赤レンガプロジェクトは、ひ
の煉瓦ホール(市民会館)での
様々な催しを企画します。みな

◆日野市民体育大会
陸上競技のお知らせ

◆日野市民体育大会
ロードレース競技の
お知らせ

日野市立ハヶ岳高原大成荘は、施設修繕のため
9/20(火)から12/15(木)まで
休館します。

12月16日(金)からご宿泊いただけます。
ご予約・お問合わせは、フリーダイヤル0120-489-571(大成荘直通)
詳細は、<http://www.kousha.jp/>

家庭教育通信 18 生涯学習課

「ダメな子どもを責めるより、
良いところを増やそう。」

子供に大切なのは、自信と、
自分を大切にする力です。そ
れは植物の根のようなもので、
深く広く張るほど大きな実り
をもたらします。表面的なこ
とにとらわれることなく、そ
の子が大きく育つことを信じ
て心に豊かな水や栄養を与え
ましょう。

そして、その水や栄養とな
るのが、子供の良いところを
見いだし、ほめることです。
叱るべきときは叱り、ほめる
べきときはきちんとほめる。
また親の思い通りの方向や
り方で子供が行動しなかった
としても、その子なりの工夫
や考えは見守り、認めること

出典 文部科学省発行「家
庭教育手帳」